



 Verkada

新規建設プロジェクトのための エンタープライズセキュリティ

プロジェクトの成功とテナント誘致に役立つ 強力なソリューション

市場の要求に応える最新の建物を設計、建設、提供するために、不動産開発業者と建設請負業者は何十種類ものシステムとテクノロジーを利用する必要があります。

物理セキュリティは1つの要素にすぎませんが、経験豊富な業界のプロでも専門知識が不足していることがあるため、予期せぬ問題点になる可能性があります。セキュリティを後回しにしてコンサルタントに丸投げすると、専門ベンダーが提供するさまざまな時代遅れのテクノロジーや、連携していないシステムの寄せ集めとなってしまうことがあります。

調達は時間がかかる上に非効率的であり、請負業者は管理しなければならない契約と新たな取引関係を大量に抱えることになります。ちぐはぐなセキュリティシステムであっても要件をクリアできる可能性はありますが、必要なものすべてを簡単に実行できるような最先端の直感的なソリューションを求めるテナントにとっては魅力的ではありません。

Verkadaは新規建設におけるこの課題を解決します。

当社のオールインワン物理セキュリティエコシステムは、シームレスな統合を最初から実現します。機能が豊富で使いやすく、インストールも簡単で、テナントの誘致に役立ちます。

Verkadaはエンタープライズセキュリティを単なる要件の1つと考えるのではなく、真の総合的なソリューションを提供することで建物を差別化し、普段は見過ごされているような方法でプロジェクトの成功に貢献します。

クラス最高のパフォーマンスと 機能を導入する

Verkadaでは、企業の物理セキュリティを最新化するという使命のもと、ユーザーが環境の健全性および安全性の全体像を把握できるよう、一連のセキュリティデバイスを取り揃えています。実際にはどういうことでしょうか?当社の製品開発ロードマップには、強力なビデオセキュリティ、アクセスコントロール、アラーム、センサー、訪問者およびメールルーム管理、スマートビルディングに向けた全てのオペレーティングシステム機能が含まれています。

シンプルさを念頭に置いて設計されたVerkadaのエコシステムは、どこからでも簡単にシステムの構成や監視、状況へのすばやい対応を可能にする、強力なソリューションを提供します。当社はすでに、ヘルスケア、教育、金融サービス、政府、小売、ホスピタリティの分野で、「Fortune 500」にランク入りした企業数十社を含む約14,000社のクライアントの物理セキュリティの変革を支援してきました。

業界をリードするVerkadaのハイブリッドクラウドのビデオセキュリティ機能は、一元管理のVerkada Commandプラットフォームで当社の製品ラインナップ全体にわたるインサイトを統合します。決定的な点は、リモートシステム管理、ライブイベントベースの監視、リアルタイムロックダウン、4K解像度、タッチレスエントリなどの機能をユーザーに提供するため、単一障害点が存在しないことです。



予算内に抑え、総所有コスト (TCO) の精度を維持する

商業開発・建設プロジェクトには、数え切れないほどの予算項目があります。あらゆるパートナーシップにおけるVerkadaの重要な役割は、最初のやり取りからプロジェクトの全期間を通じて、コストの透明性と価格の一貫性を提供することです。

そのため、コスト超過によってプロジェクトが停滞しないようにすることが大切です。物理セキュリティは固定コストとなり、建物のライフサイクル全体にわたって簡単に予測できるため、あらゆる契約に含めることができます。

Verkadaは、他の重要な点でも建物の総所有コストの精度にプラスの影響を与えます。

- **導入と設置:** 技術統合の担当者にとって直感的なシステム、請負業者および協力業者にとって理解しやすいインターフェース。
- **物理的なスペースの最適化:** ハイブリッドクラウドソリューションは、中間配線盤/IT設備室に占める設置面積が小さく、オンプレミスシステムと比較して約2.8（30平方フィート）節約できます。
- **保守・管理:** Verkadaの導入により、継続的な保守・管理コストを数十万ドル削減したお客様も。
- **10年保証:** 業界最高水準の保証により、ライフサイクルにおける所有コストを低く抑えることができます。
- **ライセンス:** 一般的な商業モデルで、コストをテナントに転嫁することができます。
- **拡張性:** オンプレミスシステムと比較して、ハイブリッドクラウドソリューションでは、規模の拡大が非常に簡単です。

調達リードタイムの最小化とパートナーシップの合理化

物理セキュリティが優先事項として最初から考慮されていない場合、プロジェクトでは通常、複数のベンダーから複数のシステムを調達することになります。これは、タッチポイントと交渉の増加、それに管理システムがより複雑になることを意味します。

プロバイダーを1社だけにすると、時間を節約できると同時に、プロジェクト全体で一貫性が確保され、信頼性が向上します。

Verkadaのオンデマンドで簡単に拡張できる総合的なソリューションにより、これらの課題を回避し、正確にスケジュールを立てるのに役立ちます。請負業者は迅速に意思決定を行うことができ、設置面積が大きく古いテクノロジの設置に時間とスペースを浪費する必要がありません。同時に、必要なものをすべて提供するプロバイダーとの安定したパートナーシップにより、効率が向上します。





最先端の技術と高度なシステムで テナントを誘致

近年、ビル管理システム (BMS) 全般において最新のテクノロジーがテナントから期待されるようになっています。物理的なセキュリティは他のイノベーションに遅れをとっていましたが、Verkadaは市場参入以来、洗練された機能と使いやすさを優先してきました。

これにより、セキュリティは単なる必需品ではなく、モバイル機能、リモートアクセスといった際立った機能を提供する真の差別化要因となります。また、企業が実際に使用する以下のようなプロフェッショナルツールとの統合によりワークフローを合理化します。

- Office 365
- Google Workspace
- LastPass
- PagerDuty
- OneLogin
- Azure

1つのプラットフォームに集約されているため、トレーニングが簡単になるという利点があります。ほかにも、基本的なビルセキュリティにとどまらず、包括的な環境インフラやそれ以上の機能も果たせるようになります。物理セキュリティの世界では、こうしたタイプのエンドユーザー向け機能と利点がテナントの体験を大きく左右します。

適切なエンタープライズセキュリティ ソリューションの選択

新しい建設プロジェクトにおける物理セキュリティの最大の課題は何でしょうか？

多くの開発業者や請負業者にとって最大のハードルは、適切な機能、他のBMSとのシステム統合、オーナーやテナントのトレーニング、メンテナンスなどの継続的なコスト、そして特に複数のサイトを持つオーナーにとってはリモートアクセスの可否が挙げられます。

従来のプロバイダを使用した従来のアプローチでこれらの需要をすべて満たすことは、長い間、困難で時間のかかるものでした。成功の真の尺度がプロジェクトのROIと収益性である場合、これらの問題への対応は、投資家との会議、予算編成、現場視察、財務モデリングも行わなければならない中で、新たな頭痛の種になりかねません。

しかし、これらの課題を克服することは、建設中および今後数年間で建設プロジェクトの真の価値を引き出すのに役立ちます。Verkadaのエンタープライズセキュリティエコシステムは、こうした原則に基づいています。

当社のソリューションは、開発業者や請負業者が直面する実際のセキュリティシステムの問題を解決できます。

Verkadaが新規建設に適している理由について詳しくご紹介します。

詳細については、verkada.com/jp/partners/ae-programをご覧いただか、またはaandpartners@verkada.comまでお問い合わせください。

Verkadaが新規建設に適したソリューションである理由



機能性とパフォーマンス

ハイブリッドクラウドインフラストラクチャを備えた最先端のエンタープライズテクノロジー



簡単なセットアップとインストール

簡単な導入により、コストと時間を節約



ビル管理システムとの統合

リモートアクセス機能を備えた単一のクラウドベースプラットフォームによってデバイスを統合



トレーニングは不要

ユーザーを上限数なしで、迅速かつ直感的な操作でオンボーディング



管理しやすい

自動更新とゼロタッチメンテナンス



予測可能な価格設定

明確な料金体系と実証済みのROI